

外壁 から

ついでメンテナンスが後回しに・・・まずは、チェック！

こんな“サイン”があったら 注意！

お家の外壁はメンテナンスが後回しになりがちです。新築から10年過ぎていましたら、1度お家の周りを良く見ながら1周してみてください。



□チョーキング

塗り替えの計画が必要です



外壁を手で触った時に、塗料の粉が手に付くこと。塗った塗料が粉化してしまい、水を弾かず、防水効果がなくなってきた目安です。

□ひび割れ

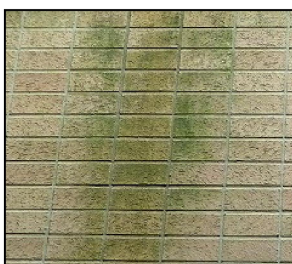
塗り替えの時期がきています



一目で分かるひびだけではなく、よく見ると無数の細かいひびが入っている場合も。防水効果切れのサインです。

□コケ・カビ

塗り替えの時期がきています



湿気の多い場所や、日当たりの悪い場所に見られます。外壁劣化の進行を早めると共に、既に防水切れが起きていると考えられます。

□塗膜のはがれ

早急に塗り替えを！



塗装が劣化し、雨水が塗膜と下地の間に侵入し、溜まっています。見た目も悪く、下地の強度も低下するので、早めの対策が必要です。

□コーキングの老化

目地(つなぎ目)に用いられているシーリング材のひび割れや剥離は、そのままにしておくと建物内部に水がしみこみ、家の寿命を短くしてしまいます。部分的なひび割れや剥離は、へら等で取り除き、シーリング材を充填して補修することができます。



□サビ(鉄部)

鉄製の門扉やフェンス、シャッターなどの大敵といえばサビです。

サビは塗膜のはがれを広げ、だんだん下地に浸食していきます。サビ防止のために 5～7年に 1度の塗り替えをおすすめします。



外壁塗装は
施工が
重要！

外壁塗装の最も一般的な方法は「**下地塗り+二度塗り※**」です。二度塗りをする理由は、仕上がりをよくし、適正な塗膜厚を保つためです。価格が安い場合、通常2回塗るところを「1回しか塗らない(せっかく塗っても効力がない)」といった手抜き施工もあります。価格だけで判断せず、施工についても、しっかり説明を受けてくださいね。

※二度塗りを「下塗り」「中塗り」「上塗り」と言うところもあります。

外壁塗装は地元で
安心の当店へ

各務原市鵜沼羽場町2-133-2

(有) 薫田工務店 (058) 384-1963 info@kunda.co.jp